

シリーズ  
「あなたとつなぐ」

議会だよりのタイトル「あなたとつなぐ」をテーマに、市民の皆様の活動を広報広聴委員会で取材し、ご紹介させていただきます。

# 国際交流協会

多文化共生は  
地域の宝!

今回は、国際交流協会を取材させていただきました。多文化共生への熱い思いをご紹介します。

●何年から活動を始められましたか。

2005年4月1日。2004年10月に5町が合併し半年後には活動を始める事が出来た。

●スタッフや共に活動されておられるのは何名ですか。

スタッフは24名。各チームのボランティアメンバーを含めると50名。

●主な活動内容を教えてください。

国際交流フェスタ（実行委員会制）  
日本語学習支援事業（やさしい日本語）  
災害時外国人支援・多言語支援検討事業 など多数

●活動されている中で課題と感じておられることは。

市の福祉政策を利用できていない場合が多い。ボランティアでの対応と行政や専門家との連携が必要と感じる。

●将来、どのように活動を広げて行きたいですか。

地域に多文化共生の視点を持ってもらうために、活動を地域に展開していきたい。多文化共生は外国人のためではなく地域のためになる。

●議会だよりについて感想をお聞かせください。

議員が議会だよりで情報発信して下さるのは、とても重要と感じている。いろいろなことを発信してもらいたい。



国際交流協会HP



2019年度のフェスタ。国や言葉を越えて、たくさんの方が集える国際交流イベントが一日も早く安心して開催できるように・・・

コロナ禍以前の日本語教室の様子。このような日々の活動で「顔の見える関係」を築き災害時に声をかけ安否を確認し誰一人置き去りにしない社会をつくる一助になると考えています。



オンラインで開催したフェスタでの「世界の国からこんにちは」では、韓国、フィンランド、インドネシア、インドなど世界各地から参加していただきました。

## 編集後記

▶春、年度変わりとともに、新しい環境での生活になられた方も、多くいらっしゃると思います。  
▶3月定例会では、その新しい生活を支える予算を中心に審査しました。年間4回の各定例会には、それぞれの性格がありますが、当初予算の審査は格別の緊張感があります。24人の議員がそれぞれの視点で審査に臨んだ過程、結果のご報告を「議会だよりに」を通じて感じただけのよう、構成を工夫しました。▶新型コロナウイルス感染症に翻弄されて早2年。それに追い打ちをかけるようなウクライナ情勢により、様々な不透明感が増していますが、日々の生活が少しでも落ち着きますよう議会の役割を果たし、お伝えしてまいります。  
(広報部会 戒脇 浩)

## 議会の傍聴ができます。

本会議と委員会は誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する方は議会事務局までお問い合わせください。ネット中継もしています。

### 6月議会の予定

6月7日	9時30分～
本会議(第1日)議案上程・提案説明	
6月15日	9時30分～
本会議(第2日)議案審議・付託等	
6月16日	9時30分～
本会議(第3日)一般質問	
6月17日	9時30分～
本会議(第4日)一般質問	
6月20日	9時30分～
本会議(第5日)一般質問	
6月21日	9時30分～
本会議(第6日)一般質問	
6月	
22・23・24・27日	9時30分～
委員会	
6月30日	9時30分～
本会議(第7日)委員長報告・質疑・討論・採決	

6月						
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

## カメラの



水口町春日の坊谷川沿いの桜並木に鯉のぼりが泳いでいます。10年程前から有志の皆様により地域を元気にとの考えで飾られています。今年は設置直後に風の強い日が続き、所々不揃いな部分がありますが、それでも多くの鯉のぼりが春の風を受けて元気にたなびいていました。撮影中も入れ代わり立ち代わりカメラやスマホを手にした方々が訪れていました。あの子どもたちの記憶に家族で訪れたこの日の光景がいつまでも残ってほしいものです。



(写真撮影 西田 忠委員)